市内３駅で駅頭募金活動



駅頭募金活動の様子

「令和８年熊本地震」により亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災者の皆様にお見舞い申し上げます。被災された地域の方への支援として、８月17日に市内３駅で駅頭募金活動を行いました。その結果、35万344円の募金が集まり、全額熊本県に送金しました。ご協力ありがとうございました。また、議員一人当たり１万円、計25万円を熊本県に送金しました。

戸田市議会 DCP 災害対応


議員から情報提供のあった道路冠水の様子

８月２２日、記録的短時間大雨により戸田市災害対策本部（レベルB）が設置されました。戸田市議会DCP災害対応に基づいて支援本部を設置し、各議員の安否確認を行いました。また、各議員から地域の被害情報を収集し、市の対策本部への情報提供を行うなど、早期の被害状況把握に効果をあげました。

シェイクアウト訓練を実施


シェイクアウト訓練の様子

令和８年９月定例会開会日冒頭にシェイクアウト訓練を実施しました。本会議中に地震が発生したことを想定して、身を守るための安全確保行動（①まず低く DROP ②頭を守り COVER ③動かない HOLD ON）を行う訓練です。いざというときにすばやく反応できるよう、日頃から練習しておくことが大切です。

第35回全国市町村交流レガッタ喜多方大会に出場しました



大会に出場した議員メンバー

９月26日、27日の２日間、第35回全国市町村交流レガッタ喜多方大会が福島県喜多方市内にて開催され、本市議会からは「サクラソウ」「モクセイ」の２チームが出場しました。本市議会として初めて、漕手全員を女性議員で構成したクルーが「モクセイ」として出場。議会議員の部で新たな一歩を踏み出しました。結果は、「サクラソウ」が２４チーム中９位、「モクセイ」が１８位でした。また、大会を通して、市民クルーや他市町村議会との親睦を深めることができました。

市制施行６０周年記念式典・記念樹贈呈


美里町より贈られた記念樹の植樹

戸田市は10月１日に市制施行60周年を迎え、10月３日に戸田市文化会館で記念式典が挙行されました。式典では、記念映像の放映や各種表彰、市民団体によるパフォーマンスが行われ、会場は温かいお祝いの雰囲気に包まれました。三輪議長が来賓として祝辞を述べ、60年の歴史を紡いできた先人たちへの深い感謝とともに、市のさらなる飛躍と誰もが輝ける未来への発展を誓いました。また、市制施行60周年を記念し、姉妹都市・美里町から、町の特産品であるブルーベリーの記念樹が贈呈されました。

委員会視察レポート



本市議会では、委員会ごとに「年間活動テーマ」を決めて、本市の現状や先進地における取り組みについて各委員会で視察を行っています。

文教・建設常任委員会　多様な学び・活動を支えるサードプレイスとしての図書館へ

【アキシマエンシス（東京都昭島市）】
　利用者ニーズに即したさまざまな図書閲覧・学習環境が備えられ、令和２年の開館時から利用登録者数が倍増しています。施設内には市の象徴であるクジラの資料を展示し、郷土意識の醸成につなげています。

【武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）】
　図書館を中心に生涯学習、市民活動、青少年活動支援機能を併せ持つ施設で、利用者に交流や表現の場を提供しています。若い世代の利用率が高く、多くの中高生の居場所になっていました。


入口ホールの原寸大化石（アキシマエンシス）



テーマごとに独自の分類（武蔵野プレイス）

市民生活常任委員会　足立区の防犯対策を視察して

【東京都足立区】
　「ビューティフル・ウィンドウズ運動」を掲げて、体感治安の把握と刑法犯認知件数のデータによる現状分析の両面から防犯対策に取り組んでいます。さらに、犯罪動向に応じた優先順位として、特殊詐欺対策、自転車盗対策などに力を入れています。具体的には、無施錠の自転車に取り付ける警告札「セメタグ」など、届けるプッシュ型の支援を実施しています。体感治安の把握と、流出入人口が多い地域特性を把握したプッシュ型支援の考え方は参考となるものでした。


足立区視察



足立区ビューティフル・ウィンドウズ運動

議会改革特別委員会　他市議会における優れた議会改革の取り組みを学ぶ

【愛知県岩倉市議会】
　住民基本台帳から無作為抽出した市民に対して案内を送ることで、多様な市民が市議会サポーターとして議会に関わっています。これまで議会活動に関心を持っていなかった市民にも届いていました。

【愛知県半田市議会】
　すべての議員が、予算・決算委員会に所属し、予算・決算の一体的な審査を行う点や、分科会において所管外委員が質疑できる点など、全議員が一体となって携わろうとする姿勢が強く感じられました。


市議会サポーターの方からもお話を伺いました

議会広報委員会　親しみやすい投稿で多世代に届く議会ＳＮＳに

【大阪府枚方市議会】
　10代から30代の若い世代に届くよう、画像や短い動画で視覚的に訴えるＩｎｓｔａｇｒａｍに力を入れており、市議会公式マスコットキャラクターを活用したＰＲやＣａｎｖａを使ったフォーマットの作成など親しみやすい投稿に取り組んでいます。

【静岡県静岡市議会】
　市政やまちづくりをテーマに高校生との意見交換会を実施しています。高校生の議会に対する興味関心や地域課題への意識向上につながるとともに、議会にとっても高校生の率直な意見を受け止める貴重な機会となっています。


枚方市視察



明るくポップなインスタグラム（枚方市議会）